

平成 20 年度施策評価表

① 総合計画	まちづくりの目標	7 章 人々がふれあう温かいまち（コミュニティ活動の推進）			
	施策（大柱）	3 節 人権尊重社会	H20 実施計画事業費合計	1,518 千円	※「H20実施計画事業費合計」は、当該計画に主要な事業と位置づけられた事務事業について、各施策、各中柱でそれぞれ合計した事業費です。
	中柱	1 人権尊重のまちづくり		1,518 千円	
		2 人権尊重のまちづくり		0 千円	
				千円	
				千円	
			千円		
施策に係る所属	政策企画課、市民相談課、社会教育課、学校教育課				

② 施策の概要	1) 基本方針及び施策の目的
	○市民一人ひとりが互いを尊重し、助け合う、差別のない地域社会づくりをめざす。 ○あらゆる機会を通じて人権教育の推進につとめ、市民の人権意識の高揚をはかる。
	2) 施策の具体的な内容及び実施方法
	○人権尊重のまちづくり 学習機会を充実し、生涯学習を通じた人づくりを進める。学校教育及び社会教育における人づくりを進める。行政・企業等における人づくりを進める。 ○人権尊重のまちづくり 地域コミュニティの協力・連携を強化するとともに、人と情報の交流の場づくりを進める。また、誰もが参加しやすく、暮らしやすい社会をめざし、ユニバーサルデザインの取り組みを進める。
3) 分野別計画、指針	

③ 優先的に取り組む事業	4) 関連・類似施策				
	○7-4男女共同参画社会				
	5) 施策に対する市民ニーズ				
	『平成19年度所沢市市民意識調査』（20歳以上の男女、無作為抽出による2000人を対象とし、平成19年11月に実施。831人より回収。）における、全43施策についての市民要望の確認（複数回答可）の結果です。				
6) 施策に係る基礎数値					
	要望者数	要望率	全施策中順位	分野中順位	
	99 人	11.9 %	38 位	4 位	
	831 人		43 位	5 位	
	項目名	単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度
	人権講演会等参加者人数	人	2,759	2,636	2,414
	人権擁護委員数	人	11	11	11
	人権啓発ビデオ保有数	本	78	86	88
	市が保有する人権啓発ビデオの視聴人数	人	2,759	3,265	4,109
	人権文集「ともだち」発行部数	部	3,000	3,000	3,000

④ 総合計画	事務事業名	成果指標名	指標の説明	単位	H19目標	H19実績	達成率%	将来目標

※「優先的に取り組む事業」とは、第4次所沢市総合計画・実施計画において、特に優先的に資源配分を行うとしたAランク事業のことです。H19年度でのAランク事業は、全体として67事業です。なお、この欄には、これらAランク事業の中で、「①総合計画一中柱」に位置づけられたものが記入されます。

⑤ 5年後の目標／成果指標	指標名	説明	単位	基準値	H18	H19	H20	H21	H22	将来目標	
	【5年後の目標】差別のない社会づくりに対する満足度	人権施策の取り組みを測る指標	%	年度	目標値	58.0	59.0	60.0	61.0	62.0	年度
				実績値	63.6	57.2	実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2		1	目標値	
				達成率	109.7%	96.9%				62.0	
	年度	%	年度	目標値							年度
			実績値	実績値			実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2			目標値	
			達成率								
	年度	%	年度	目標値							年度
			実績値	実績値			実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2			目標値	
			達成率								
	年度	%	年度	目標値							年度
			実績値	実績値			実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2			目標値	
達成率											

⑥ 評価（課題及び目標）	5) 平成19年度中に取り組んだ改革・改善点や、新たに実施した事業等、特徴的な取り組み
--------------	---

⑥ 評価（課題及び目標）	1) 平成19年度評価により明らかとなった課題、及び新たに認識された課題	現在の進捗状況				
	社会の変化に伴い、インターネット上での新たな人権問題が生じている。また、DV、幼児・高齢者虐待などにも対応した多様な人権啓発が必要である。	<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に推移	<input type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向
	人権問題について自らの問題として捉え、単に知識にとどまらず人権感覚に定着し、明るい地域づくりに参画し得るよう啓発・教育に努める。	<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に推移	<input type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向
		<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input type="checkbox"/> 順調に推移	<input type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向
		<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input type="checkbox"/> 順調に推移	<input type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向

⑥ 評価（課題及び目標）	2) 平成20年度における目標設定	達成水準（どこまで）		時期（いつまで）
	今期目標項目（何を）			
	同和問題等の啓発に係る推進計画の策定	関係各課による体系的な人権啓発計画を策定		本年度中に策定
方向性	ユニバーサルデザイン推進基本方針の周知	新規事業（グッドデザイン募集・街並み探検隊）を通じて方針を周知		本年度中に実施

3) 今後の方向性（事務事業の重点化・効率化、実施手段の見直し、他施策との連携、市民との協働 など）

障害の有無、年齢、性別、国籍などにかかわらず、すべての人が心豊かに暮らせる人権尊重社会の構築が求められている。このため、さまざまな人権課題に対して教育・啓発が必要である。また、わが国固有の同和問題についても、えせ同和行為や差別事象など発生しており、国の財政的な特別対策は終了したものの、一般対策としての教育・啓発は引き続き必要であると認められる。このため、行政施策の実施に当たっては、ユニバーサルデザイン推進基本方針により、総合行政として人権に配慮した行政執行に努めるとともに、同和問題をはじめ、さまざまな人権課題に対して、きめ細かい教育・啓発が必要となっている。

平成 20 年度施策評価表

① 総合計画	まちづくりの目標	7 章 人々がふれあう温かいまち（コミュニティ活動の推進）			
	施策（大柱）	3 節 人権尊重社会	H20 実施計画事業費合計	1,518 千円	※「H20実施計画事業費合計」は、当該計画に主要な事業と位置づけられた事務事業について、各施策、各中柱でそれぞれ合計した事業費です。
	中柱	1 人権尊重のまちづくり		1,518 千円	
				千円	
				千円	
				千円	
			千円		
施策に係る所属	政策企画課、市民相談課、社会教育課、学校教育課				

② 施策の概要	1)基本方針及び施策の目的	○市民一人ひとりが互いを尊重し、助け合う、差別のない地域社会づくりをめざす。 ○あらゆる機会を通じて人権教育の推進につとめ、市民の人権意識の高揚をはかる。
	2)施策の具体的な内容及び実施方法	○人権尊重のまちづくり 学習機会を充実し、生涯学習を通じた人づくりを進める。学校教育及び社会教育における人づくりを進める。行政・企業等における人づくりを進める。 ○人権尊重のまちづくり 地域コミュニティの協力・連携を強化するとともに、人と情報の交流の場づくりを進める。また、誰もが参加しやすく、暮らしやすい社会をめざし、ユニバーサルデザインの取り組みを進める。
	3)分野別計画、指針	
	4)関連・類似施策	○7-4男女共同参画社会

③ 優先的に取り組む事業	5) 施策に対する市民ニーズ	『平成19年度所沢市市民意識調査』（20歳以上の男女、無作為抽出による2000人を対象とし、平成19年11月に実施。831人より回収。）における、全43施策についての市民要望の確認（複数回答可）の結果です。			
	6) 施策に係る基礎数値				
	項目名	単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度
	人権講演会等参加者人数	人	2,759	2,636	2,414
人権擁護委員数	人	11	11	11	
人権啓発ビデオ保有数	本	78	86	88	
市が保有する人権啓発ビデオの視聴人数	人	2,759	3,265	4,109 (教育委員会分1,480)	
人権文集「ともだち」発行部数	部	3,000	3,000	3,000	

事務事業名	成果指標名	指標の説明	単位	H19目標	H19実績	達成率%	将来目標

※「優先的に取り組む事業」とは、第4次所沢市総合計画・実施計画において、特に優先的に資源配分を行うとしたAランク事業のことです。H19年度でのAランク事業は、全体として67事業です。なお、この欄には、これらAランク事業の中で、「①総合計画-中柱」に位置づけられたものが記入されます。

指標名	説明	単位	基準値	H18	H19	H20	H21	H22	将来目標		
④ 5年後の目標／成果指標	【5年後の目標】差別のない社会づくりに対する満足度	人権施策の取り組みを測る指標	年度	17	目標値	58.0	59.0	60.0	61.0	62.0	年度
			実績値	63.6	57.2	実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2		1	目標値		
			達成率	57.0	109.7%	96.9%			目標値		
			年度		目標値					年度	
			実績値		実績値			実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2		目標値	
			達成率							目標値	
年度		目標値						年度			
実績値		実績値			実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2		目標値				
達成率							目標値				
年度		目標値						年度			
実績値		実績値			実績値の拡大を目指す1 縮小を目指す2		目標値				
達成率							目標値				

⑤ 平成19年度中に取り組んだ改革・改善点や、新たに実施した事業等、特徴的な取り組み	○家庭教育学級と人権教育の合同講座を開催した。 ○人権教育指導者養成講座を開催した。 ○人権教育ブロック別研修会を開催した。
--	--

1) 平成19年度評価により明らかとなった課題、及び新たに認識された課題	現在の進捗状況				
社会の変化に伴って発生する人権に関する新たな課題に対する啓発・広報	<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に推移	<input type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向
	<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input type="checkbox"/> 順調に推移	<input type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向
	<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input type="checkbox"/> 順調に推移	<input type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向
	<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input type="checkbox"/> 順調に推移	<input type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向
	<input type="checkbox"/> 課題の解決	<input type="checkbox"/> 予定以上	<input type="checkbox"/> 順調に推移	<input type="checkbox"/> 状況変わらず	<input type="checkbox"/> 悪化傾向

⑥ 評価（課題及び目標方向性）	2) 平成20年度における目標設定	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)

⑦ 今後の方向性（事務事業の重点化・効率化、実施手段の見直し、他施策との連携、市民との協働 など）	○「人権尊重」が市民一人ひとりの行動基準の一つとして定着するように、人権教育や啓発活動を推進する必要がある。 ○他の施策を実施する中で、人権尊重の視点を持つようにする。特に市民を対象とした施策については、人権尊重の視点が必要である。		
評価日	平成20年8月7日	記入者職氏名	教育総務部次長 藤田 晃